

平成30年6月4日

各 位

会 社 名 五洋インテックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大脇 功嗣
(JASDAQ・コード7519)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理部長 小林 光博
電 話 0568-76-1050

(訂正)「平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成27年1月30日に開示いたしました「平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容及び理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日付「平成30年3月期決算短信の公表ならびに過年度の決算短信等の訂正版の公表および過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は下線を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記の訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

(訂正後)

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場会社名 五洋インテックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7519 URL <http://www.govointex.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大脇 功嗣
問合せ先責任者 (役職名)経営企画室長 (氏名)長縄 幹浩 (TEL) (0568)76-1050
四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	897	△15.0	△116	—	△128	—	△135	—
26年3月期第3四半期	1,055	15.8	21	—	11	—	9	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △131百万円(—%) 26年3月期第3四半期 6百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△10.20	—
26年3月期第3四半期	0.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,321	547	41.3
26年3月期	1,316	577	43.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 545百万円 26年3月期 577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	5.3	70	28.1	50	20.9	30	15.7	2.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期3Q	13,520,434株	26年3月期	12,585,860株
27年3月期3Q	1,895株	26年3月期	1,650株
27年3月期3Q	13,264,342株	26年3月期3Q	12,232,751株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や、円安による実質所得の低下により、景気は弱い動きとなっており、先行き不透明な状況で推移いたしました。当カーテン業界におきましては、カーテン市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数は減少しており、今後も暫くの間減少傾向で推移するものと思われま

す。このような状況の下、当社グループは6月にメインブランドのひとつであります「サザンクロス」の見本帳を4年ぶりに改訂するとともに、4月に業務提携を行いましたCasablanca Group Limitedとは、香港、中国市場での当社カーテンの販売及び同社のベッドリネン商品の国内販売の構築を行ってまいりました。しかしながら、消費税率引き上げに伴う反動や景気弱含みの影響が非常に大きく、売上高は減少いたしました。

利益面におきましては、見本帳「サザンクロス」の改訂に係る販売促進費用等の増加、営業外費用として第三者割当による社債発行費が発生したことで、損失は拡大いたしました。

以上の結果、売上高は前年同四半期比15.0%減の897百万円、営業損失は116百万円（前年同四半期は21百万円の営業利益）、経常損失は128百万円（前年同四半期は11百万円の経常利益）、四半期純損失は135百万円（前年同四半期は9百万円の四半期純利益）となりました。

第4四半期におきましては、見本帳「サザンクロス」による販売強化を図るとともに、香港、中国市場での当社カーテン商品及び国内におけるベッドリネン商品の販売等により、収益の拡大を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少して801百万円となりました。これはその他（仮払金等）が48百万円増加、現金及び預金が39百万円増加、商品及び製品が29百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が127百万円減少したことなどによります。固定資産は、11百万円増加して519百万円となりました。これは、ソフトウェア仮測定が7百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、1,321百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ181百万円減少して409百万円となりました。これは、短期借入金が97百万円減少、支払手形及び買掛金が58百万円減少、賞与引当金が15百万円減少、未払法人税等が12百万円減少したことなどによります。固定負債は、216百万円増加して364百万円となりました。これは、長期借入金が210百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ34百万円増加し、773百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少して547百万円となりました。これは、新株予約権付社債の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ50百万円増加したものの、四半期純損失が135百万円になったことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、現在のところ数値に変更はありません。今後、変更が生じる場合は、すみやかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	226,324	265,496
受取手形及び売掛金	306,567	178,788
商品及び製品	257,992	287,183
原材料及び貯蔵品	8,702	12,501
その他	12,097	60,360
貸倒引当金	△3,503	△2,718
流動資産合計	808,182	801,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	156,919	149,934
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	289,500	289,500
リース資産(純額)	-	872
その他(純額)	525	6,418
有形固定資産合計	446,945	446,726
無形固定資産		
商標権	245	221
ソフトウェア	258	150
ソフトウェア仮勘定	-	7,020
無形固定資産合計	504	7,391
投資その他の資産		
投資有価証券	24,555	28,942
差入保証金	32,643	32,643
その他	27,003	27,986
貸倒引当金	△23,621	△23,900
投資その他の資産合計	60,582	65,671
固定資産合計	508,031	519,789
資産合計	1,316,214	1,321,402

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	165,500	107,120
短期借入金	248,500	151,000
1年内返済予定の長期借入金	92,328	105,504
リース債務	-	171
未払法人税等	16,976	4,512
未払消費税等	12,522	1,596
賞与引当金	17,000	1,800
その他	38,432	37,928
流動負債合計	591,259	409,632
固定負債		
長期借入金	109,246	319,989
リース債務	-	771
繰延税金負債	2,508	3,232
役員退職慰労引当金	5,324	5,324
退職給付に係る負債	23,855	27,863
資産除去債務	6,908	6,928
固定負債合計	147,842	364,109
負債合計	739,101	773,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	932,588	982,588
資本剰余金	245,884	295,884
利益剰余金	△608,114	△743,449
自己株式	△264	△292
株主資本合計	570,094	534,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,018	10,685
その他の包括利益累計額合計	7,018	10,685
新株予約権	-	2,244
純資産合計	577,112	547,660
負債純資産合計	1,316,214	1,321,402

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,055,408	897,525
売上原価	537,963	461,163
売上総利益	517,445	436,361
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	187,086	190,499
賞与	5,480	4,135
賞与引当金繰入額	-	1,800
退職給付費用	5,885	4,506
業務委託費	29,001	35,099
賃借料	43,976	41,192
減価償却費	15,168	12,366
その他	209,506	262,958
販売費及び一般管理費合計	496,104	552,558
営業利益又は営業損失(△)	21,340	△116,197
営業外収益		
受取配当金	19	29
貸倒引当金戻入額	1,468	406
保険解約返戻金	90	957
その他	5,164	3,701
営業外収益合計	6,743	5,095
営業外費用		
支払利息	6,171	6,705
売上割引	290	351
為替差損	1,191	762
株式交付費	6,618	-
社債発行費	-	7,979
その他	2,116	1,513
営業外費用合計	16,387	17,313
経常利益又は経常損失(△)	11,697	△128,415
特別利益		
投資有価証券売却益	8,332	6
特別利益合計	8,332	6
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	20,029	△128,408
法人税、住民税及び事業税	10,988	6,926
法人税等合計	10,988	6,926
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	9,040	△135,335
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,040	△135,335

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	9,040	<u>△135,335</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,150	3,666
その他の包括利益合計	△2,150	3,666
四半期包括利益	6,889	<u>△131,668</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,889	<u>△131,668</u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

当社は、平成26年4月7日開催の取締役会決議により、平成26年4月25日付で、第三者割当による第2回無担保転換社債型新株予約権付社債(以下「本新株予約権付社債」という。)及び第2回新株予約権を発行いたしました。

これに伴う本新株予約権付社債の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ50,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が982,588千円、資本剰余金が295,884千円となっております。